

平成 31 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 クリヤマホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 能 勢 広 宣
(コード番号 3 3 5 5 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 二 見 毅
電話番号 0 6 - 6 9 1 0 - 7 0 2 3

取締役会全体の実効性における分析・評価について

クリヤマホールディングス株式会社（代表取締役 CEO 能勢 広宣）は、取締役全員に対して「取締役会の実効性評価アンケート」を実施致しました。その結果の要旨をご報告致します。

1. 対象取締役 10名全員（含む非居住者取締役並びに監査等委員）
2. 時期 平成31年1月16日取締役会にて配布、2月13日取締役会までに回収、平成31年3月15日取締役会にて分析内容を議論・意見交換。
3. 形式 20問の質問項目に対して、1～5評価を付けるもの。
(1：有効、適切、2：どちらかといえば有効、適切、3：どちらともいえない、4：どちらかといえば改善余地あり、不適切、5：要改善、不適切)
4. アンケート分析
 - ① 20問の個別評価は11名平均において、最高 1.00 評価から最低 1.40 評価となった。前回の評価結果は最高 1.00 評価から最低 1.73 評価であり、16項目において評価改善。
 - ② 評価改善の根拠としては、
 - ・コーポレート・ガバナンス・コードの改訂を受け、従来以上に経営責任について取締役会で議論する機会が増え、様々な審議において建設的な議論がなされた。以上が考えられる。
5. 意見交換
 - ① 監査等委員：精緻なデータと説明がなされ、議論されている。
 - ② 取締役：コンプライアンス・会社法等における旬なテーマにて、取締役会において勉強会を企画してはどうか。
以上については取締役会事務局で今後検討してゆく事にしたもの。

尚、平成31年2月22日において「第一回諮問委員会」を開催致しました。委員は CEO と全社外取締役にて構成されており、取締役の報酬などに関して、適切な関与と助言が実施されました。

以上